

令和2年度  
学校評価アンケート(児童)

4:できている

3:ほぼできている

2:ややできていない

1:できていない

評価項目	集計結果
1 気持ちのよいあいさつをしていますか。	43% 40% 14% 2%
2 ていねいな言葉づかいをしていますか。	29% 46% 20% 4%
3 時間を守っていますか。	46% 38% 13% 3%
4 すすんで読書をしていますか。	41% 26% 22% 11%
5 すすんで学習(学習用具の準備・後片付け、始め・終わりにあいさつ)をしていますか。	48% 35% 15% 2%
6 先生の話聞いて、集中して学習をしていますか。	52% 36% 10% 2%
7 ノートに自分の考えを書いたり、発表したり、すすんで学習をしていますか。	34% 38% 23% 6%
8 友達の考えを聞いたり、自分の考えを言ったりしていますか。	39% 40% 17% 4%
9 家庭学習の手引きの時間を守って、毎日宿題や家庭学習をしていますか。	49% 34% 13% 4%
10 体を動かすことをしていますか。	62% 23% 12% 3%
11 きそく正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん)をしていますか。	47% 34% 13% 6%

〈現状と課題〉

アンケートの11項目は、東伊興小学校が今年度、重点を置いた項目です。「できている」「ほぼできている」の合計が80%を超えることを目標に取り組みました。  
 ◇目標を達成した項目は、1「あいさつ」 3「時間」5「すすんで学習」 6「先生の話聞いて集中して学習」 9「毎日の家庭学習」 10「体を動かす」 11「規則正しい生活」の7項目でした。  
 ◇80%を下回った項目は、8「友達の考えを聞いたり自分の考えを言ったりする」(79%)、2「ていねいな言葉づかい」(75%)、7「ノートに自分の考えを書いたり発表したりする」(72%)、4「すすんで読書」(67%)の4項目でした。  
 ◆どの項目も約70%を超えており、コロナ禍ではありましたが、児童は大変頑張っていたことが分かります。  
 以上の結果から、80%をやや下回った「読書」「表現(書く・話す)」「言葉づかい」は、いずれも言語活動に関する項目であることが分かりました。引き続き、言語活動の指導の工夫・改善につとめ、教育活動を進めて参ります。

令和2年度  
学校評価アンケート(保護者)

5:できている

4:ほぼできている

3:ややできていない

2:できていない

1:わからない

評価項目		集計結果				
1	気持ちの良い、あいさつができていますか。	26%	50%	20%	2%	3%
2	言葉遣いや時間を守るなどの規範意識は身に付いていますか。	18%	52%	24%	4%	2%
3	登下校や放課後の安全意識は身に付いていますか。	29%	52%	16%	1%	2%
4	すすんで読書をしていますか。	18%	25%	32%	23%	2%
5	運動や体を動かすことをしていますか。	34%	31%	27%	7%	1%
6	学習ノートに自分の考えを書いたり、表現したりと意欲的に学習していますか。	21%	34%	33%	10%	2%
7	ICTを活用した学習(動画コンテンツ、授業動画等学習支援の活用)をしていますか。	6%	12%	28%	44%	11%
8	7月配布の家庭学習の手引きの時間を守って、毎日学習していますか。(宿題を含む)	27%	35%	26%	9%	3%
9	教室は整理整頓され、学習しやすい環境になっていますか。	62%	34%	3%	0%	1%
10	教室、廊下の掲示に子供たちの学習成果が表れていますか。	70%	27%	2%	0%	2%

〈現状と課題〉

アンケート項目の10項目の内、1「あいさつ」2「言葉遣いや時間」4「すすんで読書」5「体を動かす」6「ノートに自分の考えを書いたり表現したり」は、児童にも自己評価をした項目です。「できている」「ほぼできている」の合計が70%を目標に取り組みできました。今年度の新たな取り組みは7「ICTを活用した学習」8「家庭学習の手引きを活用した毎日の学習」です。

◇目標を達成した項目は、1「あいさつ」2「言葉遣いや時間」3「安全意識」9「教室環境」10「学習掲示物」の5項目でした。

◇70%を下回った項目は、5「体を動かすこと」(65%)、8「家庭学習の手引きを活用した毎日の学習」(62%)、6「ノートに自分の考えを書いたり表現したり」(55%)、4「すすんで読書」(43%)、7「ICTを活用した学習」(18%)の5項目でした。

◆児童による自己評価結果と同様に、「読書」「表現(書く・話す)」の言語活動に関する項目は、目標を下回っていました。5「体を動かすこと」8「家庭学習の手引きを活用した毎日の学習」も含め、引き続き指導の工夫・改善に努めて参ります。

今年度の休校期間の対応として、全国的に導入が進められたICTの活用については、今後も有効活用を図っていきます。基礎・基本の定着に向けて、個別の学習や集団の学習の中で学力の向上を目指して参ります。